概 要

◆ 実施目的

災害時における応急対策を迅速かつ円滑に実施す るため、防災関係機関と住民等の間に連絡体制強化 を確立するとともに、市の防災体制の強化と市民の 防災意識の高揚を図ることを目的とする。

◆ 実施日時・場所

日時

令和5年9月30日(十)8:30~12:00

- 場所
 - 北小学校
 - 青森市役所本广舎、浪岡广舎
 - ・ 指定避難所(防災活動拠点施設)60か所

◆ 参加予定町会

計13町会

- 〇 北部第2区連合町会 奥内、飛鳥、内真部、清水、前田、瀬戸子、 夏井田、西田沢
- 〇 北部第3区連合町会 北後潟、南後潟、小橋、左堰、六枚橋

◆ 災害の想定

令和5年9月30日(土)午前8時30分頃、太平洋側 の日本海溝を震源とする地震が発生、青森市内は最 大震度6弱の揺れを観測するとともに、家屋の一部 損壊、電力・上下水道・電気通信・ガス施設等のラ イフラインの被害が発生。

陸奥湾沿岸部に大津波警報が発表された。

◆ 参加団体(16団体、参加人員約400人)

- 〇 陸上自衛隊第5普通科連隊
- 青森海上保安部
- 青森警察署
- 日本赤十字社青森県支部
- 青森県防災士会
- 東北電力ネットワーク㈱青森電力センター
- NTT東日本㈱青森支店
- (株)NTTドコモ青森支店
- 青森ガス㈱
- 青森放送㈱
- NPO法人北東北捜索犬チーム
- 北部第2区連合町会(8町会)
- 北部第3区連合町会(5町会)
- 北小学校
- 青森地域広域事務組合消防本部
- 青森市消防団

フェーズI

(職員参集~情報収集~避難所開設~住民避難)

災害対策本部訓練

- ① 地震・津波の概要
- ② 被害の概要
- ③ 避難所開設状況
- ④ 住民の避難状況
- ⑤ 本部長指示



自主参集訓練

指定避難所(防災活動拠点施設)60か所 の避難所配置職員が、大津波警報解除後 に各担当避難所へ参集。キーボックスを開錠。



避難所開設・運営訓練

自主参集訓練終了後、避難所の開設及び町会 住民・北小学校生徒による段ボールベット等 の作成体験訓練を実施。





避難訓練

参加町会による北小学校への避難訓練



フェーズエ

(避難者支援~住民体験訓練~ライフライン応急復旧活動~人命救助活動)

福祉避難所開設訓練

要配慮者の受入れ、福祉避難所(障害者支援施設「徳誠園」)との連携、同所への移送











ペット同行避難訓練

ペット避難所の開設、ペット同行避難者の受付、ペット避難所の運営









住民体験訓練

○ 段ボールベッド作成○ 煙体験







○ 水消火器操作



○ 応急担架作成



○ AED操作

災害救助犬展示











炊き出し訓練

ライフライン応急復旧訓練

市内ライフライン関連施設の被災を想定し、災害時応援協定締結団体が応急復旧活動を実施







NTT東日本・NTTドコモ…電気通信設備復旧 東北電力NW…電力施設応急復旧

青森ガス…ガス応急復旧

人命救助訓練

北東北捜索犬チーム、消防、自衛隊による倒壊家屋からの人命救助訓練









